

**「第3期秋田市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）および
第4期秋田市特定健康診査・特定保健指導実施計画」（原案）に対する意見と対応**

○意見募集期間 令和5年12月15日（金）から令和6年1月15日（月）まで（パブリックコメント、市民100人会）

○有効意見数 11件（7名）【パブリックコメント：0名、市民100人会：7名】

No.	該当箇所	ご意見等	市の考え等
1	第2章 現状の整理	<p>（P10） 【3 がん検診の状況】</p> <p>・「被保険者のがん検診受診者数」R4受診率が向上していない理由には何がありますか。</p>	<p>がんについて正しい知識を持つことや検診を受けることの重要性についての理解が広く浸透していないことが、理由の1つだと考えております。</p> <p>今後は、費用の助成に加え、検診の実施主体である秋田市保健所と連携してがんやがん検診に関する周知・啓発活動を展開することで、受診率の向上に努めてまいります。</p>
2	第3章 健康・医療情報の分析	<p>（P13） 【4 外来・入院別医療費が高い疾患の割合（令和4年度）】</p> <p>・「外来・入院別医療費が高い疾患の割合」の上位にある糖尿病や統合失調症などの医療費を軽減する為の対策をしていますか。している場合は、具体的にどのようなことをしていますか。</p>	<p>糖尿病等の生活習慣病に関しては、特定健康診査（P30～31）、特定保健指導（P32～33）、糖尿病および慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業（P34～35）などの保健事業を実施しており、被保険者の生活習慣の改善や重症化予防に努めています。具体的な取組内容については、該当ページをご確認ください。</p> <p>統合失調症などの精神疾患に関する保健事業については現在、実施しておりませんが、今後、医療費適正化の観点からも、対策が必要になるものと考えております。</p>
3	第3章 健康・医療情報の分析	<p>（P22） 【第2節 特定健康診査・特定保健指導の分析】</p> <p>・私事ですが、ここしばらく特定健診を受けております。結果は4～5年前より慢性腎臓病との診断を受け、再検査をしております。しかし、「数値が横ばいだからと、治療の対象にはならず、年一回健診を受けるだけで大丈夫ですよ。」と言われてきました。慢性腎臓病との診断された以上やはり不安に陥るものです。最寄りの医師にその旨を話したら翌年の結果表には”要指導”の文言で多少気持ちの面では薬に受け取れました。治療の対象にはならないと言うことで指導を受けず今に至っております。ある退職された看護師の内輪の話によると、再検査は病院の収入源の為には不可欠であることを耳にしました。あくまでも受診者の健康のためと誠心誠意尽くしてほしいと心からお願いしたいと思います。</p>	<p>健診を受けた医療機関のほか、秋田市国民健康保険（特定健診課）でも、特定健康診査の結果や生活習慣、健康に関する相談窓口として、保健師、管理栄養士等が電話や窓口で相談に応じております。気軽にご相談いただける環境を整備し、被保険者の皆様が抱える不安の軽減に努めていきたいと考えております。</p>
4	第3章 健康・医療情報の分析	<p>（P25） 【4 目標達成に向けた取組状況】</p> <p>・特定健康診査の無料受診券の個別送付、非常にありがたいです。これからも継続お願いします。</p>	<p>受診率向上を図るため、今後も無料受診券の個別送付を継続してまいります。</p>
5	第3章 健康・医療情報の分析	<p>（P27） 【5 メタボリックシンドロームと健康に関する調査から（令和5年6月実施）】</p> <p>・健診を受けない理由が「心配があればいつでも医療機関を受診できるから」の方は、症状が出てからでは手遅れの病気があるという認識がないのではないのでしょうか。「時間がとれなかったから」の方は、おそらく仕事が忙しい方かと思しますので、職場の理解が必要なのではないでしょうか。</p>	<p>国民健康保険加入者のうち、特定健康診査の対象者には受診勧奨はがきを送付するなど、多くのかたに毎年継続して特定健康診査を受けていただくよう対策を講じております。今後も引き続き健診受診の重要性について周知・啓発に努めてまいります。</p> <p>ご意見については、今後の事業の参考とさせていただきます。</p>
6	第4章 第2期計画の実施状況・評価および考察	<p>（P30） 【特定健康診査】 （P41） 【重複・頻回受診者への適切な指導】</p> <p>・集団健診会場に相談できるブースを置き、お医者さん、保健師、薬剤師さんに相談できたら重複頻回受診者、重複服薬者の方に指導できると思います。（お薬手帳を持参するなど）過去数年の結果通知を持参して、アドバイスを受けたら高血圧症や糖尿病などは早期発見になり治療につながると思います。</p>	<p>集団健診は、限られた時間の中で特定健康診査に必要な項目である血圧測定や血液検査、医師の診察等を行う必要があることや、プライバシーに配慮したスペースの確保が難しいなどの問題もあり、健診等と併せて実施することは困難であると考えておりますが、ご意見については、今後の事業の参考とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	ご意見等	市の考え等
7	第5章 健康課題と第3期計画の事業計画	(P48) 【第1節 健康課題の抽出ならびに目標、評価指標の設定】 ・高齢者のポリファーマシーの啓発、ジェネリックの徹底で、医療費の低減を図ることが重要と考えます。	通知等によるジェネリック医薬品の使用促進やポリファーマシー、セルフメディケーションの周知・啓発を継続し、被保険者に健康に対する自覚と認識を深めていただくことが、被保険者の生活の質の維持・向上につながるものと考えております。また、これらの取組は患者負担の低減や医療費全体の適正化につながるものであり、継続して実施してまいります。
8	第5章 健康課題と第3期計画の事業計画 ほか	(ページの記載なし) 綿密なデータの提示と分析、そこから導き出される課題、それに対する改善策と目標設定、秋田市の国保加入者の現状と課題がよく分かり、とても勉強になりました。これだけの資料を作られる御努力と御苦労に敬意を表します。 私個人は71歳、女性、国保加入者ですが、60歳選歴後は、ほぼ毎年、人間ドックを受診し、助成を受けています。また、65歳時にいただいた骨粗鬆症の検査も受けて病気が判明、現在も治療を続けています。他にも70歳時にいただいた歯科検診も活用させていただきました。感謝申し上げます。	被保険者の健康の増進と生活の質の維持・向上を目指し、特定健康診査、特定保健指導などの保健事業の実施により、生活習慣病予防や重症化予防に取り組んでまいります。
9	第5章 健康課題と第3期計画の事業計画	(P64) 【(新規) 歯と口腔の健康づくり事業】 ・子どもから高齢者の方まで歯の健康を保つことは、全身的な病気を予防し、健康維持に役立つと言われている昨今です。力を入れてほしいです。	歯と口腔の健康は全身の健康と関わりが深く、生活の質の維持・向上に大きく影響するものであることから、本計画にも保健事業として盛り込んだところであり、今後は、被保険者の歯と口腔の健康づくりに努めてまいります。
10	第5章 健康課題と第3期計画の事業計画	(P65) 【(新規) 介護予防事業】 ・シニア元気アップ、はつらつくらぶ事業は知っています。良い事業と思います。体が思うように動かないと、参加するのにはなかなかハードルの高い事業かと。	本市では介護予防事業として、フレイル状態への気づきやフレイル予防に関する知識の普及啓発など、運動を伴わない介護予防事業にも取り組んでいるところです。 それぞれの身体状況や興味・関心に応じた多様な事業を提供することで、被保険者の皆様の健康維持に努めてまいりたいと考えております。
11	第7章 第4期秋田市特定健康診査・特定保健指導実施計画	(P71) 【第4節 特定健康診査・特定保健指導の実施方法】 ・病院にて定期的に検査しています。検査内容はほぼ同じです。通知が再度くるので、検査している旨保健事業に伝える方法はありますか。	特定健康診査の項目を満たす検査を行っている場合は、ご本人の同意があれば特定健康診査に該当する項目の医療データを情報提供していただくことができますので、検査を受ける際に直接主治医にご相談ください。 また、特定健康診査は無料のため、医療機関で受診券を利用して受診すると、通院中の1回の診察のうち、特定健康診査の検査項目は無料で受けることもできますのでご利用ください。